

子ども達の豊かな成長・発達のために皆で力を合わせましょう！

中原府教育長の暴言



報告書は、中原徹教育長の教育委員会事務局職員に対する発言や行為をパワーハラスメント（パワーハラ）と認定し、「教育長としての職責に背馳した不適切な発言」「人格の高潔性及び公平性の観点からも疑義ある行為」とし、立川さおり教育委員に対する言動について「職場内での事実上の優位性を背景に、職務の適

- i 認定こども園での議論において立川さおり教育委員から指摘のあった中原教育長の発言の事実確認について
- ii 大阪府認定こども園の認定要件に関する条例改正に係る教育委員会としての意思決定プロセスの妥当性等について
- iii 中原教育長から教育委員会事務局職員等に対する発言の事実確認について

パワーハラとして違法性有する教育長としての職責不適切

第三者調査チームが認定



正な範囲を超えて威圧的・屈辱的な言動によって精神的苦痛を与えたものとしてパワーハラスメントと認定されても決して不合理的とはいえない」「教育長としての権限を逸脱し教育委員としての品格にも関わる不適切な言動」としています。今回、パワーハラを指導すべき教育行政のトップが自らパワーハラを行っていた事実は極めて重大なことです。このような行為を行った中原教育長は、「人格が高潔」と規定される教育委員として、不適格であることは明らかです。

松井知事は それでも擁護

辞任・罷免を求める！

全教豊中は、このような行為を行った中原教育長に対し、教育長・教育委員を辞任することを求めます。

また、松井知事にも教育長を罷免するように求めます。

松井知事は「罷免要件には当たらない」などと擁護しています。

調査報告書で明らかになった、現在の大阪府教育委員会の実態を多くの府民に知ってもらうことが重要です。

中原教育長は教育のトップとしてふさわしくないと辞任・罷免を求める声を広げていきましょう。

大阪府教育委員会のホームページに第三者委員会調査チームの報告書全文が公開されています。報告書は資料を含めA4版96ページ

第三者調査チームが認定したもの

<p>A 氏に 府下全中学校対象の統一テスト（チャレンジテスト）導入に関わって</p>	<p>総勢約 40 人のフロア中央で 「人を刺しに来るときは、刺され返されることを考えてからやらないと」「名前を出して全部責任をとってもらいますよ」「教育センターで研修してもらったらいい」</p>
<p>B 氏に 府立高校入学試験へのマークシート導入に要する費用に関して</p>	<p>関係者数人が同席の場で 「私は、この問題に強い弁護士を知っている。もし、出てきた資料について、彼らに聞いて問題ありとなったら、B さんには学校事務長に行ってもらおう」 —B 氏の役職からすれば学校の事務長は事実上の降格ないし左遷人事を意味する</p>
<p>C 氏に 教職員の人事評価制度に関わって 府立高校校長公募面接ビデオ録画の是非の論議で</p>	<p>関係者約 10 名の場で 「精神構造の鑑定を受けないといけない」 同席者が不適切ではないかと指摘するも「どこがおかしいのか」と撤回せず。 関係者 7～8 名の場で 「本音で語らないなら僕も C さんにはそのように対応しますよ。のらりくらり言って、最後にバシッと梯子を外します。プロレスで言えば『ノーノーノー』と言いながら見えないところで凶器をもって攻撃しますよ。あらゆる手段を使ってね」</p>
<p>D 氏に 教育長の推薦で英語教育改革のプロジェクトリーダー</p>	<p>D さんはもう不必要です。」「今は助けになるどころか邪魔になっているので、仕事を外れてください」「教育監や教育次長さんと相談して、今後 D さんが仕事を続けるべきかどうかの聴聞委員会を開きます」 期限までのレポートに「レポートに鏡文がないから失礼である。ですます調の文章でないから失礼である。反省のチャンスを与えているのにそれに対する感謝の言葉がないことが失礼であり、行政官として失格である。訓練受けていない教員上がりはだから困る」 D 氏、教育長との上司・部下の関係が勤務を継続しうる信頼関係にはないと感じ、退職。</p>

学習会のお知らせ

○研究会

3月8日（日）10時～15時半
豊中中央公民館（阪急曾根駅）

講演「今日の子どものをどうとらえて、どう関わるか」
土佐 いく子さん

・朗読・実践報告（午後の部）

参加費 1000円

主催 箕面はぐるま研 豊中はぐるま研など

後援 箕面市教育委員会

参加連絡 090-3846-2102（木田まで）

